

個人情報ファイルの名称	大気汚染防止法等に基づく事務		
実施機関の名称	京都市長	個人情報ファイルが利用に供される事務をつかさどる組織の名称	環境政策局
			環境企画部
			環境保全創造課
個人情報ファイルの利用目的	大気汚染防止法や京都市大気汚染対策指導要綱に基づく届出状況や審査、指導等のため。		
記録項目	別紙のとおり		
要配慮個人情報の有無	含まない		
記録範囲	大気汚染防止法関連届出者		
記録情報の収集方法	本人からの届出		
記録情報の経常的提供先	無		
理由	-		
記録情報のその他の利用又は提供先	無		
理由	-		
個人情報ファイルの種別	法第 60 条第 2 項第 1 号に該当(電算処理ファイル)		
令第 21 条第 7 項に該当する個人情報ファイルの有無	[令第 21 条第 7 項に該当するファイルの有無]		
開示請求等を受理する組織	名称	京都市役所情報公開コーナー(総合企画局情報化推進室情報管理担当) -	
	所在地	京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地-	
訂正及び利用停止に関する他の法律又はこれに基づく命令の規定による特別の手続等	法令等の名称	無	
	対象項目	-	
行政機関等匿名加工情報の提案の募集をするファイルである旨	該当		
行政機関等匿名加工情報の提案を受ける組織	名称	開示請求等を受理する組織に同じ	
	所在地	開示請求等を受理する組織に同じ	

作成された行政機関等匿名加工情報の概要(作成した場合に記載)

本人の数	—
情報の項目	—
提案をすることができる期間	—
提案を受ける組織	—

備考	—
----	---

		所属	環境保全創造課	整理番号	05
記 録 項 目		1 廃止フラグ、2 市町村コード、3 事業場ID、4 工場・事業場番号、5 工場・事業場区分、6 全体廃止年月日、7 工場・事業場の名称(漢字・加)、8 工場・事業場の郵便番号、9 行政区コード、10 工場・事業場の所在地、11 工場・事業場の電話番号、12 用途地域、13 届出者の名称、14 届出者の郵便番号、15 届出者の住所、16 届出者の電話番号、17 代表者の役職名、18 代表者の氏名、19 代表者の電話番号、20 従業員数、21 資本金、22 産業分類、23 受付番号、24 法・条例区分、25 届出区分、26 届出遅延の有無、27 届出受付年度、28 届出内容、29 備考、30 届出履歴番号、31 施設数管理番号、32 法・条例区分、33 届出施設種別、34 届出施設台数、35 施設管理番号等、36 立入年月日、37 立入・指導内容、38 整理番号、39 初期届出年月日、40 全体廃止年月日、41 K値特掲地域番号、42 季節による燃料規制、43 補償地域内外、44 公害防止地域内外、45 燃料規制対象工場、46 15条1項政令地域の内外、47 基準適用区域、48 既設の有無(S51.1.1前)、49 既設扱いの定格能力W、50 協定値の締結日、51 改定年月日、52 S分協定値(許容限度)、53 SO _x 協定値(排出量)、54 排煙脱硫効率、55 工場または事業場における施設番号、56 型式、57 法・条例区分、58 施設種別、59 電気・ガス事業法の対象、60 水銀排出施設の種類、61 設置届出年月日、62 設置年月日、63 着手予定年月日、64 使用開始予定年月日、65 最大排出ガス量、66 通常排出ガス量、67 排出の有無、68 残存酸素濃度、69 伝熱面積、70 バーナー能力、71 バーナー能力単位、72 燃料の燃焼能力(重油換算)、73 原料の処理能力、74 火格子面積、75 羽口面断面積、76 変圧器の定格容量、77 触媒に付着する炭素の燃焼能力、78 焼却能力、79 乾燥施設の容量、80 電流容量、81 ポンプの動力、82 合成・漂白・濃縮能力、83 タンクの容量、84 シリンダー径、85 気筒数、86 発電出力、87 その他規模種類、88 その他規模、89 重油換算定格能力、90 使用開始時刻(時)、91 使用終了時刻(時)、92 1回の使用時間、93 1日の使用回数、94 1ヶ月の使用日数、95 稼働区分、96 季節変動、97 排出口の補正高さH _e 、98 排出口の実高さ、99 陣笠の有無、100 排出ガス速度、101 排出ガス温度、102 K値基準値、103 施設型式等コメント、104 ばいじん届出濃度、105 酸素濃度、106 ばいじん(基準値)、107 硫酸酸化物届出濃度、108 酸素濃度(硫酸酸化物)、109 硫酸酸化物(基準値)、110 硫酸酸化物量、111 硫酸酸化物吸収効率、112 窒素酸化物対象、113 窒素酸化物届出濃度、114 酸素濃度、115 窒素酸化物、116 カドミウム及びその化合物対象、117 カドミウム及びその化合物届出濃度、118 カドミウム及びその化合物濃度単位、119 カドミウム及びその化合物基準値、120 カドミウム及びその化合物有害物質測定頻度、121 塩素及び塩化水素対象、122 塩素及び塩化水素届出濃度、123 塩素及び塩化水素濃度単位、124 塩素及び塩化水素基準値、125 塩素及び塩化水素有害物質測定頻度、126 弗素、弗化水素及び弗化珪素対象、127 弗素、弗化水素及び弗化珪素届出濃度、128 弗素、弗化水素及び弗化珪素濃度単位、129 弗素、弗化水素及び弗化珪素基準値、130 弗素、弗化水素及び弗化珪素有害物質測定頻度、131 鉛及びその化合物対象、132 鉛及びその化合物届出濃度、133 鉛及びその化合物濃度単位、134 鉛及びその化合物基準値、135 鉛及びその化合物有害物質測定			

所属	環境保全創造課	整理番号	05
	頻度、136 基準値) 全水銀、137 水銀濃度) 全水銀、138 水銀濃度) ガス状水銀、139 水銀濃度) 粒子状水銀、140 燃原料種類、142 混焼割合、143 使用割合、144 灰分、145 硫黄分、146 窒素、147 その他成分種類、148 その他成分、149 高発熱量、150 最大使用量、151 通常使用量、152MEMO、153 燃焼能力、154 燃焼能力単位、155 処理施設種類、156 処理型式、157 処理能力、158 排出ガス量、159 排出ガス温度、160 ばいじん濃度、161 SO_x 濃度、162 NO_x 濃度、163 その他(1)汚染物質種類、164 その他(1)濃度 (処理後)、165 ばいじん補集効率、166SO_x 補集効率、167NO_x 補集効率、168HC l 補集効率、169 その他汚染物質種類、170 その他 補集効率、171 使用日数等、172 接続発生施設番号、173 接続煙突番号、174 工場または事業場における煙突番号、175 煙突群記号、176 単独集中集合区分、177 排出口の実高さ、178 有効煙突高、179 排出口の形状、180 排出口 口径、181 排出口縦長さ、182 排出口横長さ、183 傘等の有無、184 測定口有無、185 測定口口径、186 排出ガス温度、187 排出速度、188 行管3次メッシュコード、189 接続処理施設番号、190 揮発性有機化合物排出施設の種類の、191 新設・既設区分、192 施設区分、193 送風機の送風能力、194 排風機の排風能力、195 揮発性有機化合物が空気に接する面の面積、196 容量、197 1日の使用時間、198 1回の使用時間、199 1日の使用回数、200 月使用日数、201 排出ガス量、202 使用する主な揮発性有機化合物の種類、203 排出口の数、204 揮発性有機化合物濃度、205 処理方法、206 VOC接続施設番号、207 型式、208 原料処理能力、209 炉室数、210 炭化時間、211 面積、212 堆積能力、213 堆積物の種類、性状、214 通常の年間延べ堆積量、215 ベルトの幅、216 バケット内容積、217 単基の長さ、218 基数、219 ベルトまたはバケットの速度、220 運搬能力、221 運搬物の種類、性状、222 通常の月間運搬量、223 原動機の定格出力、224 処理能力、225 処理対象物の種類、性状、226 通常の月間処理量、227 造粒面の内径、228 貯蔵容量、229 種類等、230 取扱量、231 取扱量単位、232 建築物概要データ有無、233 建築物の概要、234 装炭作業・集塵装置コード、235 装炭作業・効率%、236 装炭作業・送風機の原動機出力、237 窯出し作業・集塵装置コード、238 窯出し作業・効率%、239 窯出し作業・送風機の原動機出力、240 消化作業・集塵装置コード、241 散水装置 有無、242 散水・装置コード、243 散水・基数、244 散水・装置の能力、245 散水・散水の方法、246 散水・散水量、247 薬液散布・薬液の種類、248 薬液散布・装置コード、249 薬液散布・基数、250 薬液散布・装置の能力、251 締固め・装置コード、252 締固め・基数、253 締固め・方法、254 締固め・方法、255 集じん機の有無、256 処理装置コード、257 効率%、258 集じん機の原動機出力、259 排出ガス量、260 防塵カバー、261 その他の方法、262 使用管理の方法、263 接続煙突番号 (1)、264 伝熱面積、265 バーナー能力、266 バーナー能力単位、267 重油換算定格能力、268 燃料種類、269 S 分、270 煙突の高さ、271 稼働区分、272 燃原料種類、273 混焼割合、274 灰分、275 硫黄分、276 窒素分、277 その他成分種類、278 その他成分、279 高発熱量、280 通常使用量		